2020 年度第 2 回評議員会議事概要

日時：2020 年 7 月 4 日（土） 13：00−16：00
場所：東京大学化学教室本館
出席者※：Zoom 会議
足立伸一[a], 井上 豪[a], 海野昌喜[a], 大原高志[a], 岡崎伸生（情報幹事）, 尾関智二[a], 上村みどり[a], 神山 崇（監査役）[a], 熊坂 崇[a], 栗栖源嗣[a], 小松一生（会計幹事）, 坂田修身[a], 佐藤 衛[a], 菅原洋子（監査役）, 杉山和正[a], 千田美紀[a], 玉田太郎[a], 藤間祥子[a], 中川敦史[a], 西堀英治[a], 禾 晃和[a]（庶務幹事）, 橋爪大輔（行事幹事）, 橋本 博[a], 平田邦生[a], 三木邦夫[a], 森 茂生（広報幹事）, 森吉千佳子[a]（男女共同参画推進幹事）, 姚 閔[a], 山縣ゆり子[a]（会長）
委任状出席者：植草秀裕[a], 松村浩由[a], 山本雅貴[a], 吉朝 朗[a], 和田 啓[a]
欠席者：山口 宏[a]
議長：山縣ゆり子（会長）
議事録作成者：禾 晃和（庶務幹事）
2020 年度第 2 回評議員会（定数 30，構成員は[a]で表記）：出席 24，委任状出席 5，欠席 1
（五十音順）

上記のとおり定足数に足る評議員の出席があったので，議長は定刻に開会を宣し，下記のとおり議事に入った. また、議事録署名人として禾評議員が選出された.

議事

Zoom 会議にて開催し、音声に問題なく議事進行に支障がないことを確認し，報告および審議が行われた.

報告事項

1　幹事報告

1.1庶務幹事報告（禾庶務幹事）

2020 年 3 月 23 日から 2020 年 6 月 24 日までの会員の異動状況が報告された．2020 年 6 月 24 日現在の会員数は, 1056（個人会員 1037 名，賛助会員 19 社）である．学会共催等依頼について，協賛依頼 2 件が報告された.

1.2会計幹事報告（小松会計幹事）

2020 年度の予算執行計画および 2021 年度予算編成の方針について説明が行われた. 2020 年度会計に関して，学術賞メダルの製作のために一時的に顕彰費が増加したことが説明された. 2021 年度予算に関しては, 70 周年記念事業の持ち越しに伴う学会開催費の配分の方針について説明された．リガクファンド口に関して, IUCr2020 が延期されたことを受け，国際会議への渡航費援助に代わる使途を検討することが報告された.

1.3編集幹事報告（禾庶務幹事（代理））

会誌（印刷版，電子版）の発行状況が報告されるとともに，今後の特集記事の企画につい

て報告された.

1.4行事幹事報告（橋爪行事幹事）

7 月開催予定であった「第 9 回対称性・群論トレーニングコース」および「Introduction to Symmetry and Space group」（高エネルギー加速器研究機構つくばキャンパス（仮））について，英語コースを中止し，日本語コースを 3 月に延期することが報告された.

2020 年度年会の現地開催（つくば国際会議場, 2020 年 11 月 27 日～29 日）の中止とオンライン開催（筑波大学数理物質系物理学域エネルギー物質科学研究センター，高エネルギー加速器研究機構つくばキャンパス（WEB 開催拠点：仮）, 2020 年 11 月 27 日～28 日）の決定の経緯について報告された. 2021 年度年会（北海道大学学術交流会館, 2021 年 11 月 26～28 日（仮））の開催計画が報告された. 2022 年度年会に関して，山縣会長が関西学院大学での開催を正式に要請したことが報告された.

1.5情報幹事報告（岡崎情報幹事）

結晶学アーカイブの公開と日本結晶学会ホームページの閲覧状況について報告された. データベースの掲載内容を検討していく方針が示された.

1.6広報幹事報告（森広報幹事）

会員へのメール配信および IUCr Newsletter への投稿実績について報告された.

1.7男女共同参画推進幹事報告（禾庶務幹事（代理））

男女共同参画学協会連絡会の第 18 期運営委員会への参加状況に関して報告された.

2　IUCr 関係

日本学術会議 IUCr 分科会の菅原幹事より, IUCr2020 の延期に伴い，日本学術会議に申請し、承認されていた総会への代表派遣を辞退したことが報告された. IUCr2023（メルボルン）の 2024 年への延期が検討されていることが報告された.

3　日本学術会議関係

日本学術会議結晶学分科会の菅原委員長より，第 25 期分科会の会員および連携会員候補の選出状況,および結晶学分科会からの提言の準備状況について説明が行われた．日本学術会議化学委員会他主催の分子科学研究所所長招聘会議 公開 WEB シンポジウムの開催について報告が行われた．次回の結晶学分科会を 2020 年 12 月 25 日に開催予定であることが報告された.

2020 年度年会のオンライン開催および 70 周年記念シンポジウムの延期を受けて、分科会から結晶学会に対して, 2020 年度年会における特別企画「COVID-19 パンデミック下での結晶学の社会貢献」（仮）の共催の申し入れを行ったことが報告された.

4　70 周年記念シンポジウム関係

70 周年記念シンポジウム企画委員会の栗栖委員長より, 2021 年度年会での開催を軸に、集会形式での開催が見込めるようになった段階で開催を検討することを評議員会のメール審議で承認を受けたことが報告された．結晶学の未来を俯瞰するテーマとして MicroED を取り上げることや結晶学の黎明期の歴史を取り上げることなど，現時点で企画されている記念シンポジウムの内容について説明された.

5　会員数確保のためのワーキンググループ関係

ワーキンググループの菅原委員長より，新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け，年会でのワークショップの開催などの検討を進めていたが一旦保留し，新型コロナウイルス問題に対応するための若手支援の検討を進める方針が示された．過去の災害時に行われてきた若手支援の事例が説明され，若手研究者の研究活動の維持のための支援を検討することが報告された．

審議事項

1. 会員異動

2020 年度第 1 回評議員会以降の新規入会者の紹介，入会申込書類の回覧があり，全員の入会が満場一致で承認された．

2. 共催・協賛・後援

共催等依頼について別紙記載の協賛 2 件が満場一致で承認された．

3. 2020 年度学会賞

2020 年度学会賞選考委員会の答申を受け，山縣会長より授賞候補者として以下の 5 件が推薦され，満場一致で承認された．各賞の授賞者，授賞題目は以下のとおりである．

西川賞：西川 惠子　元会員（2014 年 3 月 31 日 千葉大学退職時退会）

「複雑凝集系を対象としたゆらぎの構造科学」

学術賞： 緒方 英明　会員

「金属酵素の結晶構造化学的研究」

学術賞： 和田 啓　会員

「細胞の酸化ストレス制御の構造生物学」

進歩賞：有森 貴夫　会員

「タンパク質結晶化に応用可能な新規小型抗体フォーマット Fv-clasp の開発」

進歩賞：河口 彰吾　会員

「試料ガス雰囲気のサブ秒放射光粉末回折計測システムの開発」

なお，各賞の推薦理由書については，評議員会での検討を受けて評議員会終了後，若干の修正をメール審議で行った．

4. 年会のオンライン開催について

年会実行委員会の西堀委員長から，オンライン開催が決定された年会の概要と準備状況について説明された．2020 年 11 月 27 日（金）～28 日（土）を開催日とし，筑波大学，高エネルギー加速器研究機構を拠点としてオンライン会議システムを利用した 3 会場を設定して開催されることが満場一致で承認された．

橋爪行事幹事より，ポスターセッションに代わる口頭発表セッションを設け，学生会員の優秀な発表を「学生講演賞」として表彰することが提案され，満場一致で承認された．

5. 日本学術会議との共催企画について

学術会議結晶学分科会委員長の菅原幹事から，日本結晶学会への共催の申し入れがなされた特別企画「COVID-19 パンデミック下での結晶学の社会貢献」（仮）について，開催趣旨および概要が説明された。議論の結果，年会プログラム終了後の 11 月 29 日（日）に学術会議結晶学

分科会と日本結晶学会の共催企画としてオンラインで開催することを，学術会議に申請することが満場一致で承認された.

年会開催費用以外に別途発生する特別企画開催費用については，評議員会でメール審議を行い，学会会計から支出の可否を決定することとした.

6. 学生会員会費免除について

小松会計幹事から，新型コロナウイルス感染拡大が社会問題となっていることを受け，学生会員の会費免除を提案するに至った経緯が説明された．今後，学会として学生会員の年会参加費の支援も行っていくことを前提として，2020 年度の学生会員の会費を免除することが満場一致で承認された．会費滞納者については，滞納分を納入した場合は 2020 年度会費を免除することとした．2020 年度会費をすでに納入した学生会員については，返金もしくは次年度会費への充当のいずれかの対応をとることとした.

7. 災害・社会問題における今後の支援に関して

今後の激甚災害時や社会問題における学会としての若手研究者支援のあり方について議論を行った．学会として，研究活動面のみでなく精神面でも若手研究者を支援していくために，放射光施設や中性子実験施設等の実験施設に対して，若手研究者へのマシンタイム配分における配慮や遠隔実験の環境整備の要望を出すことが提案され，幹事会で検討することになった.

8. 次期会長候補および評議員候補推薦について

禾庶務幹事より，結晶学会誌 3 号（8 月発行）に次期会長および評議員候補の推薦依頼を掲載することと，その後の予定について報告された.

9. 次回評議員会日程

次回（2020 年度第 3 回）幹事会・評議員会の日程と会場について，下記の開催案が提案された．原則として Zoom によるリモート開催とする方針が説明された.

日時：2020 年 11 月 26 日（木）　幹事会 13:00 – 15:00
　　評議員会 15:30 – 18:30

場所：東京大学本郷キャンパス化学本館を拠点に Zoom によるリモート開催

以上